

平成21年度第1回 下山地域会議 会議録

【日時】平成21年4月15日(水) 19:00～21:00

【場所】下山交流館第11会議室

【出席者】委員 13名出席 3名欠席

事務局 加藤支所長 原田 西山 鶴田 加藤

【次第】1 あいさつ

2 役員任期による委員の交代について

3 会議録署名委員指名

4 前回会議録の承認

5 報告

平成21年度わくわく事業の申請状況について

6 協議事項

分科会及び今後の地域会議の進め方について

7 今後の予定

【内容】

1 あいさつ

2 役員任期による委員の交代について

(事務局) 地区区長会から出ていただいている委員が交代し、コミュニティ会議は5月の下旬に新しい役員が決まりますので、その段階で交代する。

3 会議録署名委員指名

4 前回会議録の承認

全委員承認

5 報告

平成21年度わくわく事業の申請状況について

第一次の募集で8団体応募があり、金額は3,215,000円となる。今回の応募で500万円に満たないので、第二次募集を5月15日号の支所だよりに掲載して、募集期間を5月18日から6月1日までの二週間、13日の土曜日に二次審査をしたいと思う。

6 協議事項

分科会及び今後の地域会議の進め方について

(事務局) 全体会を2ヶ月に1回、分科会を適時、偶数月の第三木曜日に全体会を開催したいと思う。あとは必要な時に通知文を出し、開催をする。全体会での検討内容だが、わくわく事業で審査した直後に、要綱・基準を検討したいと思っている。

(会長) 今年の進め方を決めたいと思う。開催頻度は、提案のとおり。全体会の検討内容も随時と

ということで、これについてはこのようにしていきたいと思う。

(事務局) 地域住民と他団体との関わりについて、今回はまず、地域に話をするところから行い、地域推薦でありながら地域の方に、地域会議として周知されていないので、区長会の後にある組長に説明する場に地域会議委員が同席し、原則自治区推薦の方で、同じ地区に住んでいる方もできる限り同席し報告をする。また地域から意見をいただく場を作るのに、会長より区長会に投げかけをし、地区にみなさんが入っていただくという形を作りたいと思う。

(会長) 地域会議として区長会にお願いをし、委員が組長会に出てもちゃんとした位置づけにしたいということである。

(事務局) 必要に応じて、区長会には報告をしていただき、区長会とは常に連携をとっていくようにしたいと考えている。

(会長) 区長会とコミュニティ会議との合同会議の件ですが、今年度はどうしますか。

(委員) 地域会議が事業を作る。そのため、区長会やコミュニティ会議に案があれば、地域会議にあげてもらわなければいけない。必要な時に必要な人を分科会が選んで、聞くようにすればいいと思う。

(会長) 区長会に関しては地域会議委員にも入っていただいているので、アプローチさせていただき、話をしていきたいと思う。課題の検討が完了しない場合、引継ぎの検討ということで、一つの区切りをしていかなければいけない。やってきたことに対してはまとめをして、事業化できるものとできないものにわけ、引継ぎ、提言になると思うので、完結できない場合はどうするか。組長会に出るということは説明だけではなくて、地域の意見を聞ける場ができるということになると思う。今後の分科会は、みりんは21年度実行委員会で動き出す部分と新たに22年度に行う事業の検討もする。

(委員) 食の事業は実行委員会ができたので、実行委員会で行う。定住の部分をこれからの分科会で検討していく。

(会長) 子育て支援は今年マップを作るということで、22年度に向けての取り組みは分科会で検討していく。農林業に関しては継続しているので、今後も検討していく。新たにそれ以外で取り組みたいものがあれば検討する。

(委員) どこかの組長が『こんなのやりたい』というものが出来れば、検討していく。

(会長) ぜひ、そういうことを聞いてきてもらいたい。

(事務局) わくわく事業などからも提案事業としてできそうなものを支所としても考え地域会議に新たな事業として提案をしていきたいと考えている。みなさんが地域で聞いてきていただければ、なお良いと思う。例で今年度、他の地域の提案事業を示させていただいた。しもやまのうりを考えるのに、こんな調査が必要と思われるものがある場合も可能ですので、ぜひ夏までに全体会で話をして、あげていきたいと思う。

(会長) 以上で地域会議を終わります。ありがとうございました。